

群馬大学記者会見

ニューノーマル時代の新しい国際交流
FUNIXを基盤としたグローバルキャンパス
Smart Campus-to-Campus構想

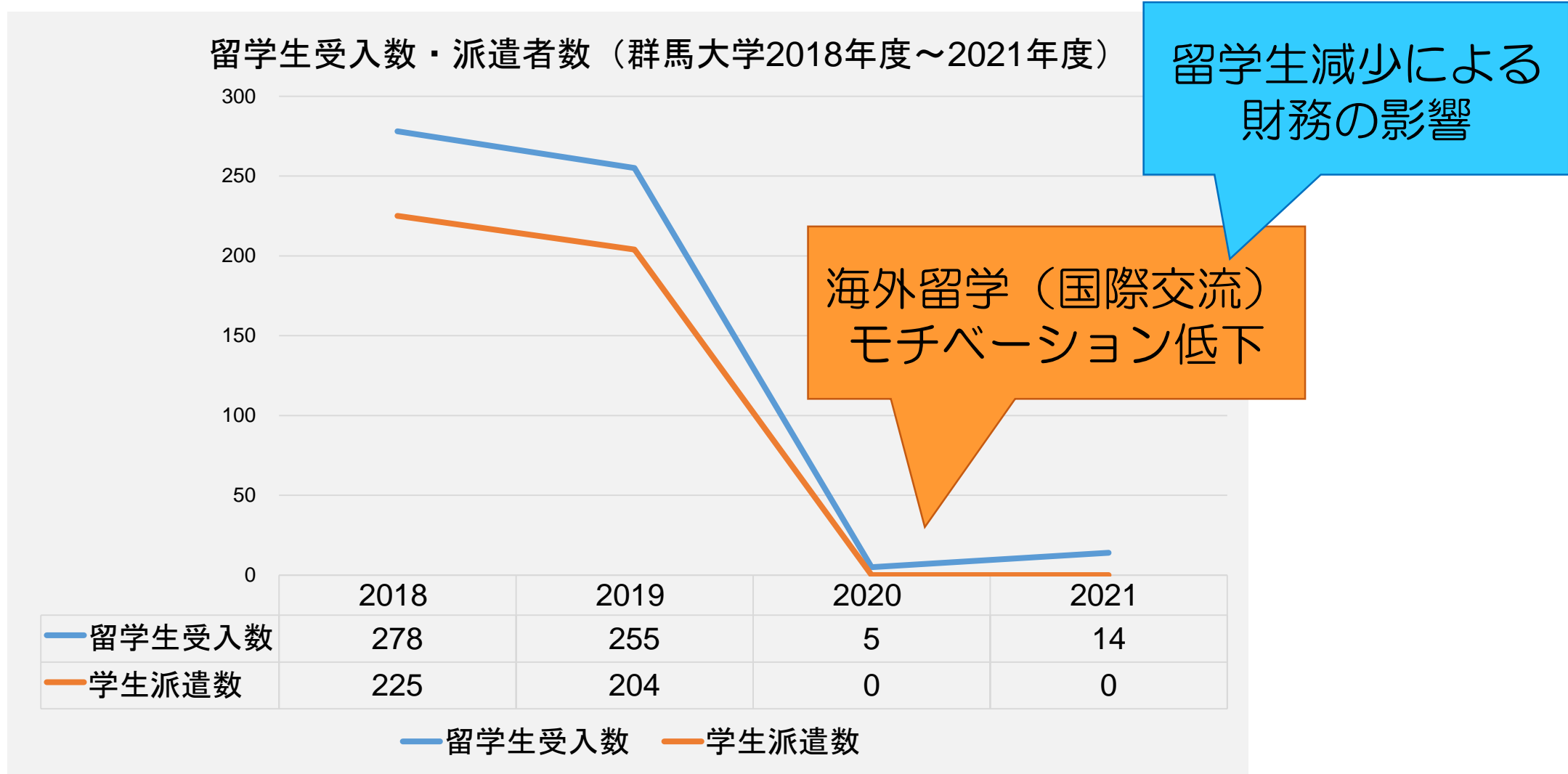
群馬大学国際センター
2021年9月24日（金）

内容

1. SCC構想の背景と目的
 - コロナ禍の国際交流の「現状」と新しい「試み」
2. SCC構想の概要
 - SCCの全体像と具体的な取組
3. SCCの優位性・特異性
4. 今後のスケジュール

1. SCC構想の背景と目的

- コロナ禍の国際交流の「現状」 ⇒ 留学できない



1. SCC構想の背景と目的

- 世界の動向 ⇒ **大学教育のDX化**

オンライン学習プラットフォームの拡大

群馬大学協定校
FPT大学が所有



アメリカ
「Coursera」



中国
「XuetangX」



イギリス
「FutureLearn」



ベトナム
「FUNiX」

群馬大学として

DXで協定大学間の**国際連携を加速化**させる取り組みを開始

オンライン学習プラットフォーム（FUNiX）を活用して協定校の教育・研究のリソースを共有するグローバルキャンパスの構築（Smart Campus-to-Campus）を構想

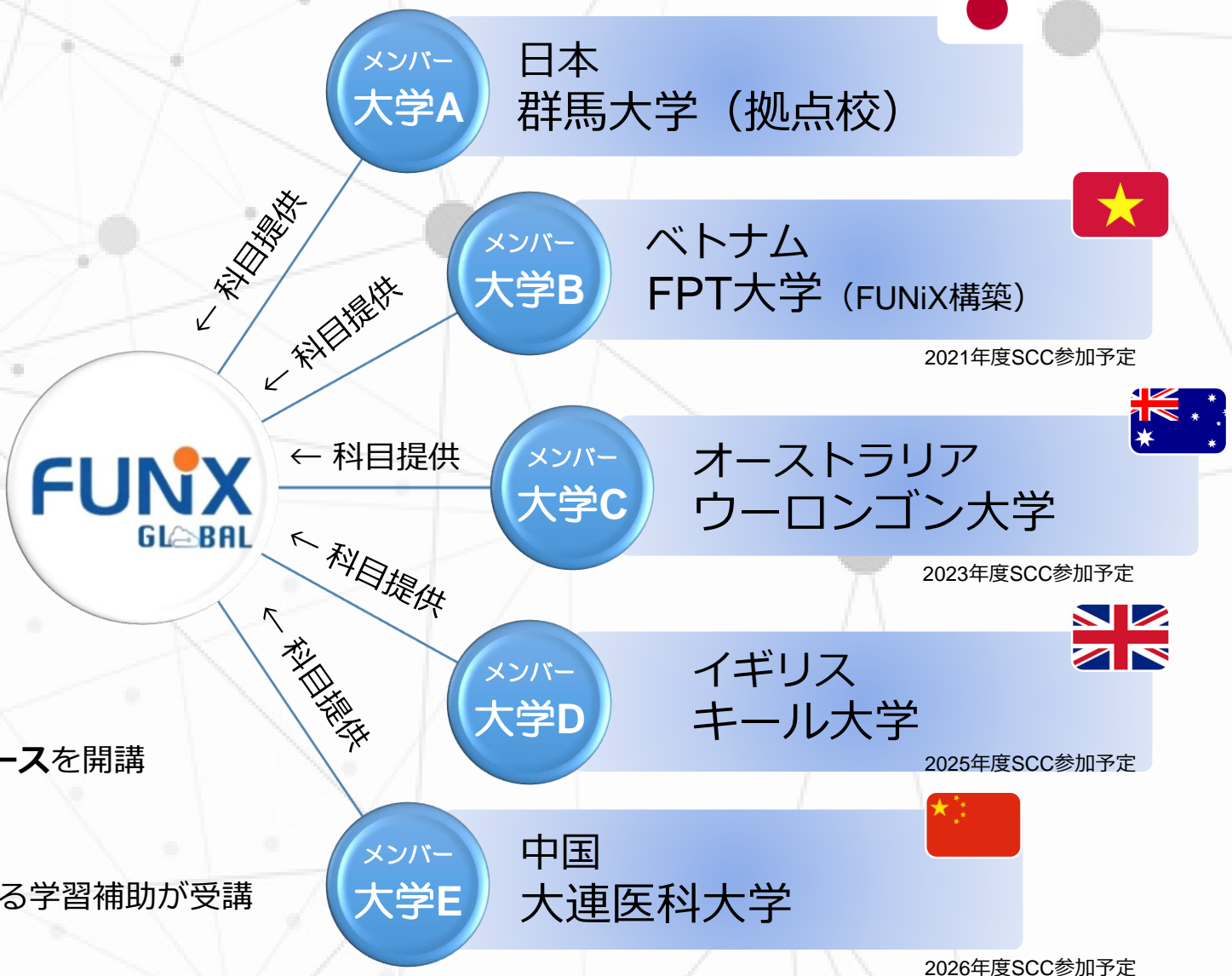
2. SCC構想の概要

- Smart Campus-to-Campus (SCC) の全体像

FUNiXを基盤としてメンバー大学間で

- ✓オンライン科目の共有
- ✓科目の検索、履修（単位互換）
- ✓ポートフォリオ（学習履歴）の共有

課金科目も準備
(SCCメンバー校以外を対象)



FUNiX MOOC LMS

2020年FPTソフトウェアコーポレーションに吸収合併

- ベトナム初のオンライン通信制「情報通信」学士コースを開講
- 情報通信分野における5コース90科目を提供
- 10,000人の受講者 (2021.5月時点)
- メンター (Mentor)、ハンナ (Hannnah) と呼ばれる学習補助が受講者1名に対してそれぞれ1名ずつ配置

2. SCC構想の概要

- Smart Campus-to-Campus (SCC) の取組

(※1) COIL (Collaborative Online International Learning)
オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法

- ① FUNiXを活用したオンライン科目の共有（単位互換、授業料不徴収）
- ② SCCメンバー大学間で実施するCOIL型^(※1)協働プロジェクト
- ③ オンライン科目を活用した国際共同学位プログラム（JD）
- ④ SCCメンバー大学以外の受講生（高校生、社会人等）への科目提供

SCCの取組のインパクト

【教育力・研究力の向上】

- ✓ 国際通用性のある教育システムの提供
- ✓ 多様な分野の協働
- ✓ 学生の多様性・流動性の向上

【社会的インパクト】

- ✓ グローバルAI人材の育成
- ✓ 多様なステークホルダーと共創するコネクテッドキャンパスの創出

2. SCCの取組例 COIL型協働プロジェクト（その1）

群馬大学国際センター 単位認定 ベトナム国際インターンシップ



ハノイ大学病院

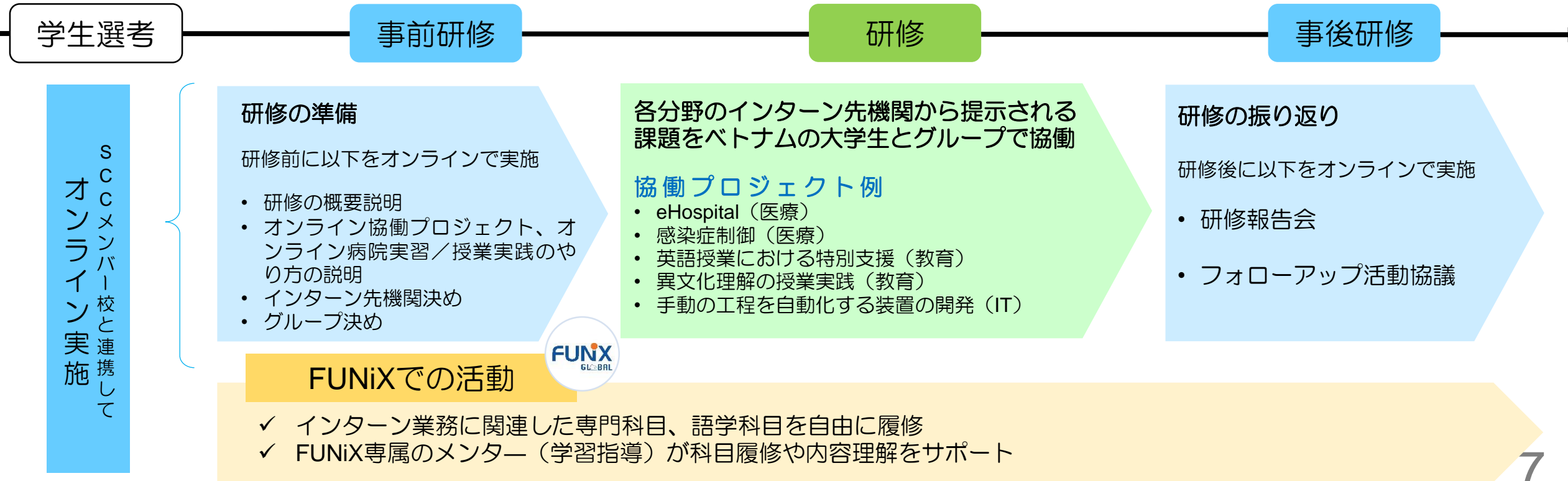


FPT Software



FPT高校

- 研修期間：2021年8月～9月（2週間）
- インターンシップの分野：医療、IT（ソフトウェア）、ビジネス（Marketing）、教育（小学／高校）



2. SCCの取組例 COIL型協働プロジェクト（その2）

群馬大学国際センター公認学生団体 **Le Pont（ルポン）** × **桐生市** × **FPT（FUNiX）**

地域貢献事業 **多文化共創プラットフォーム（Kiryu Network）**

■ Kiryu Networkとは？

- ① 桐生市の外国人材を「見える化」してマッチングする場
- ② 海外に桐生をデジタルプロモーションする場（外国人学生記者クラブ）

■ 誰の何のためのプラットフォーム？

- ✓ 生活者としての外国人材（外国籍市民）が抱える課題の解決
- ✓ 外国籍市民に選ばれる・共創できる **街づくり・人材づくり・環境づくり**

桐生市長との公開「まちづくりミーティング」

2021年9月29日（水）15:00～16:00（日本時間）

3. SCCの優位性

✓ Withコロナ時代の**DX**を活用した**国際交流**の展開を他大学に先駆けて実施

<優位性のポイント>

- ① SCCメンバー大学間で相互共有するオンライン科目（授業料不徴収）
- ② Mark Band（%）の評価基準による単位互換の容易化
- ③ オンライン双方向性を確保した質の高い教育支援（メンター）
- ④ オンライン科目を高校生・社会人向けにも提供予定
- ⑤ 多様なステークホルダー（大学・自治体・企業）と協働・共創する機会の提供

群馬大学国際センターSCCの国際戦略

国・分野・産官学の「枠」を超えた連携の推進

4. 今後のスケジュール

Smart Campus-to-Campus (SCC)メンバー大学・準メンバー大学

日・越・豪・米・新 国際合同オンラインカンファレンス

2021年10月14日（水）共催：FUNiX, 群馬大学

テーマ：

“Innovation in Higher Education by Leveraging Online Education”
大学教育のイノベーションを加速化するデジタル変革の可能性

<参加予定大学>



日本
群馬大学



ベトナム
FUNiX (FPT)



オーストラリア
ディーキン大学



オーストラリア
ウーロンゴン大学



アメリカ
シアトル・
シティ大学



シンガポール
シンガポール
国立大学

群を抜け、駆ける、世界を
Break your boundaries,
Go Global from Gunma

GUNMA UNIVERSITY

Thank you